Let's
消毒！
SWAN
で
Bang!
MADE IN 商工

Let's消毒！『SWANでBang！』

新型コロナウイルス対策で、どこでも消毒液が配置されています。しかしその消毒液も、「たくさんの人が触れ不安だ」という声がありました。そこで鹿本商工高校では、商業科と工業科が協力して、『ふれずに簡単に消毒できる製品』をそれぞれの知識や技術を詰め込み作成しました。

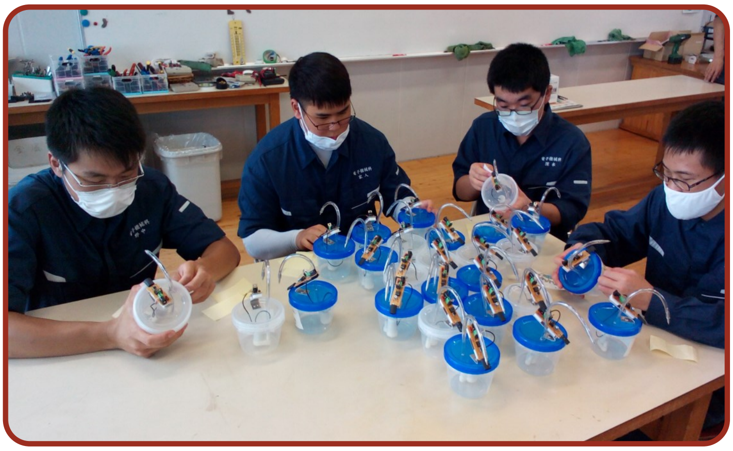
工業の力

「技術は使い手の気持ちにより添って初めて意味のある物になる」をテーマに課題研究という授業でアイデアを出し合いました。センサで「手が差し出されたこと」をモータに伝え消毒液を吸い上げるという一連の動きを回路図に起こし、基盤設計から試作を幾度となく繰り返し改善しながらより良い製品に仕上げました。最終的には基盤をプリント基板化することで量産化にこぎ着けました。

＋

商業の力

商業では、作成された製品をよりよく伝えること、また使い手が「パッと見てわかるパッケージング」を考えました。製品を印象づけ、幅広い年代の方にも親しみやすいロゴデザイン、多様な人が使うことを想定し、使い方をわかりやすくするラベリングや、もらった人に製品を印象づける包装デザインなど、「使いやすく、わかりやすい」を伝える技術を盛り込みました。



「商業と工業が併設してある学校」という鹿本商工高校の特色を生かし、商業・工業がそれぞれのこれまで学んだ知識や技術をフル活用して「あったらいいな！」を形にしました。使う人のことを考え、たくさんの人達に思いが伝わるように工夫された、「心」が込められた製品とすることができました。

熊本県立鹿本商工高等学校